

杉並高等学校 令和5年度 教科 英語 科目 英語表現Ⅱ 年間授業計画

教科：英語 科目：3年必修 英語表現Ⅱ 単位数：2単位

対象学年組：第3学年 1組～7組

教科担当者：(1組2組：熊坂/村中/松野) (3組4組：松野/松井/高橋) (5組6組：坂本/松野/高橋)

(7組：村川祐一/松野晶子)

使用教科書：(Vision Quest Hope

使用教材：(Next Stage Best Trainer

	指導内容	科目 英語表現Ⅱの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	・Hope Activity for communication Storytelling ・Next Stage Best Trainer 第1,2,3章	・数詞の多い会話に慣れ、積極的に日常のことを自分から発信し、数詞に対する苦手意識をなくす。 ・時制、助動詞、態等の英語学習上の最も基礎的な文法項目に習熟させる。最低限の基盤が確立できたところで、準動詞(不定詞、動名詞、分詞)の徹底演練を実施する。次いで以上の項目に関して包括的理解が成された段階で比較及び関係詞等、文法問題だけでなく、長文読解問題対応に求められるパフォーマンスレベルにも影響を与える項目に関しても理解を深める。	印刷物の提出状況などで総合的に評価する。	6
5月	・Hope Activity for communication Listening for Numbers ・Next Stage Best Trainer 第4,5,6章 ・中間考査	・数詞の多い会話に慣れ、積極的に日常のことを自分から発信する。 ・時制、助動詞、態等の英語学習上の最も基礎的な文法項目に習熟させる。最低限の基盤が確立できたところで、準動詞(不定詞、動名詞、分詞)の徹底演練を実施する。次いで以上の項目に関して包括的理解が成された段階で比較及び関係詞等、文法問題だけでなく、長文読解問題対応に求められるパフォーマンスレベルにも影響を与える項目に関しても理解を深める。	印刷物の提出状況、定期考査の達成率などで総合的に評価する。	6
6月	・Hope Activity for communication Writing an Email ・Next Stage Best Trainer 第7,8,9,10章	・Emailの定型を理解し、積極的にメールで意見を発信できるようにする。 ・時制、助動詞、態等の英語学習上の最も基礎的な文法項目に習熟させる。最低限の基盤が確立できたところで、比較・代名詞・関係詞の徹底演練を実施する。次いで以上の項目に関して包括的理解が成された段階で比較及び関係詞等、文法問題だけでなく、長文読解問題対応に求められるパフォーマンスレベルにも影響を与える項目に関しても理解を深める。	印刷物の提出状況などで総合的に評価する。	6
7月	・Best Trainer Power Pointで1学期の学習事項を整理する。 ・期末考査 ・Hope Reading Graphs ・Next Stage Best Trainer 第12章	・長文読解の際に重要なディスコースマーカーとしての接続詞の使い方をしっかり理解する。また1学期の学習事項を復習・整理する。 ・グラフの読み方と、英語での表現を具体的に学ぶ。 ・前置詞の持つ基本的なイメージを理解する。	印刷物の提出状況、定期考査の達成率などで総合的に評価する。 印刷物・ワークブックの提出状況などで総合的に評価する。	6
9月	・Hope Part 2 Lesson 1 パラグラフを書く(1) ・Next Stage Best Trainer 第12,13,14章	・ディスコースマーカーに注意しながら、パラグラフごとにpassageを積み上げる練習をする。 ・前置詞、主語と動詞の一致、疑問文と語順について体系的にまなび、英文の基本的な構成を学ぶ。	印刷物の提出状況などで総合的に評価する。	7
10月	・Hope Part 2 Lesson 2 パラグラフを書く(2) ・Next Stage Best Trainer 第15,16,17(1), 17(2)章 ・中間考査	・2つ以上のものごとを、比較・対照しつつ、相違点や類似点を述べる力をつける。 ・読解練習でも意外とと盲点となっている、否定・省略・強調・語法を学び、正確な読解力養成につなげる。	印刷物の提出状況、定期考査の達成率などで総合的に評価する。	7
11月	・Hope Part 2 Lesson 3 パラグラフを書く(4) ・Next Stage Best Trainer 第18,19章	・理由を説明したり、物事の因果関係について述べたりする技巧を学ぶ。 技巧のみならず、平常より自分の意見をまとめておくことの重要性も理解する。 ・動詞の語法、形容詞と副詞の語法、名詞の語法を学び、その正確な使用法を身につける。	印刷物・ワークブックの提出状況などで総合的に評価する。	7
12月	・Hope Part 2 Lesson 4 ・Next Stage Best Trainer 第20,21,22,23,24章 ・期末考査	・これまでの学習事項の総まとめとして、自分の意見を英語の規則に従った方法で表現する練習をする。 ・頻出基本イディオム、動詞を含むイディオム、名詞を含むイディオム、形容詞副詞を含むイディオムなどを幅広く学ぶ。	印刷物の提出状況、定期考査の達成率などで総合的に評価する。	7
1月	Next StageとBest Trainerのランダム印刷教材	総合的な文法力養成をする。	印刷物の提出状況で評価する。	6
2月	Next StageとBest Trainerのランダム印刷教材	総合的な文法力養成をする。	印刷物の提出状況で評価する。	6
3月	Next StageとBest Trainerのランダム印刷教材	総合的な文法力養成をする。	印刷物の提出状況で評価する。	6